

赤江小学校だより



ちまちだ

赤江小学校は、開校 150 年
(明治 6 年 5 月 23 日開校)

記念号その1 令和5年2月27日

ひとみ輝き 笑顔と笑い声がこだまする赤江小学校

すすんで
あいさつする子
になろう

あきらめずに
がんばってみる子
になろう

自分もあいても
大切にする子
になろう



～みなさんの赤江小学校の思い出 (パート 1)～

「みなさんの赤江小学校の思い出を教えてください」と呼びかけたところ、とてもたくさんの思い出を寄せていただきました。読ませていただくと、まるで一緒にその時を過ごしたかのような温かい気持ちになりました。4回に分けて紹介します。(すべては載せられないことをお許しください。)

ホームページで、「学習活動の様子」や「学校だより」をカラーで紹介しています



☆給食の思い出、好きだったメニュー☆

- ・揚げパンが好きでした。牛乳が飲めなくて苦労しました。(大和さん S33 卒)
- ・6年生の時から給食が始まったと思います。給食の前に肝油ドロップを配り、こっぺパンと脱脂粉乳の給食だったと思います。私は脱脂粉乳がおいしかったけど、苦手な人もいたようです。(和田さん S42 卒)
- ・パンがモサモサしていました。パン以外は月 1 回程度しかなく、ソフトめんの時はうれしかったです。(末広さん S56 卒)
- ・鯨の竜田揚げ。大好きでした。(S58 卒)
- ・ソフトめんやコーヒーゼリー (根来川さん S58 卒)
- ・カレーが好きでした。(川中さん S61 卒)
- ・ソフトめんです。(二岡さん S62 卒)
- ・カレーライスにフルーツポンチ (高橋さん S62 卒)
- ・ソフトめん、おおしまゼリー (手作り)、鯨の竜田揚げ、雪見大福、(ただの) いりこ (野口さん S63 卒)
- ・ソフトめんです (山崎さん H1 卒)
- ・ラーメンです。(永田さん H2 卒)
- ・ソフトめん (梶村さん H2 卒)
- ・揚げパンです。(岩佐さん H4 卒)
- ・先生に魚の骨まで食べさせられたことです。(大江さん H5 卒)

揚げパン、ソフトめん、
竜田揚げ



・給食は、あすなろ学級の前で作られていて、外の庭に行くといいにおいがしていました。たまに匂っていました。ソフトめんが楽しみで、ソースを多めにかけてもらって混ぜて食べていました。(大江さん H5 卒)

・揚げパン (きなこ)、ひなまつりの冷凍ゼリー (細田さん H6 卒)

・揚げパン (きなこ)、ソフトめん (大櫃さん H6 卒)

・揚げパンとソフトめんです。(赤井さん H7 卒)

・みかんごはん。衝撃的に不味かった。「給食を残すな」と言っていた担任の先生が残すほどでした。(中田さん H8 卒)

・揚げパン、ソフトめんです。(H8 卒)

・三食ゼリーがシャリシャリで大好きでした。ミカンごはんが衝撃で、今も覚えています。(山根さん H8 卒)

・好きだったメニューは揚げパンです。(徳安さん H9 卒)

・揚げパン、三食ゼリー (桑原さん H9 卒)

・納豆サラダ (H12 卒)

・ソフトめんがおいしかったです。ミカンごはんが出たことがありましたが、あまりにインパクトが強く食は進みませんでした。やっぱりごはんとミカンは別々に食べたほうが良いですね。

・ソフトめん、きなこパン (大櫃さん)

インパクト抜群の
みかんごはん！！

開校 150 年記念コラム (第 6 回)



ひとみ輝き
笑顔と笑い声がこだまする
赤江小学校



「体育館の絵の紹介」

赤江小学校の体育館には、入り口に大きな絵が展示してあります。

この絵は、体育館ができたときに、赤江小学校の卒業生で、今も赤江地区にお住いの山崎道弘さんが寄贈してくださったものです。

山崎さんにこの絵についてインタビューさせていただきました。

○この絵について紹介してください。

私は、何をどこに描いたら良いのか、画面をどこで区切れば良いのかなどの画面構成の研究をしてきました。

そのため、あまり説明がつかない形がたくさん入っていて「何が描いてあるの？」という質問を受けたことがあります。答えはありません。

○赤江小学校の子どもたちへ

思ったことや感じたことをいろと形で表すたのしさを、また、私たちの周りには、奥行きのある空間で満たされていることを絵に表してほしいと思っています。

(現在、絵は加納美術館に貸し出し中です)



絵の題は「窓辺」です

「赤江小学校の思い出」

本校で4週間教育実習をした卒業生の安達ひまりさん。「小学校時代の心に残る思い出と言えば、やはり児童交流です。」とのことでした。大阪を訪れ白鳥小の友達にはじめて会ったときは、交流の相手が、安達さん一人に対して白鳥小は三人いて、さらに白鳥小の友達には保護者の方もついてきておられたため、大勢に囲まれた感じがしてとても緊張したそうです。そんな緊張の中でスタートした交流でしたが、気が付けば「あれ？」と思うくらい打ち解けて、とても楽しい交流の時間を過ごしたそうです。

交流相手の友達とは中学卒業くらいまで文通を続け、今も Twitter をフォローしているそうです。教育実習中も児童交流の記念にもらった「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群」のクリアファイルを使用していました。



開校 150 年事業の取組（ステージ幕の披露）



11月5日に開催された赤江地区文化祭で二岡PTA会長と加藤実行委員長が、地域の皆様に挨拶をし、その中でステージ幕の披露をしました。また、文化祭に開校150年に関連する展示をしました。



学習発表会（11月13日）では、午前中に児童向け、午後は保護者向けの開校150年ミニ式典を開催しました。児童向け式典では、児童の記念作品の表彰を行いました。保護者向け式典では、二岡PTA会長、加藤実行委員長に挨拶をいただき、赤江小の歴史を振り返る動画の上映も行いました。

お知らせコーナー



ボランティアの方々にお世話になりました。(書初め練習、家庭科学習) ありがとうございました。



あいさつ運動の様子です。安来三中の生徒会のみなさんが朝来てくれました。

♡山岡 都先生♡ ～新しい職員の紹介です～

3学期から、学習支援員の 山岡 都 先生が勤務しています。
4年生を中心に子どもたちの学習を支援しています。よろしく
お願いいたします。



